

平成28年3月定例教育委員会 会議録

- 1 開催期日 平成28年3月22日(火)
開会 午後 1時00分
閉会 午後 2時10分

- 2 開催場所 役場 3階 委員会室

- 3 出席者名 委員長 諸 橋 志津子
委員 原 田 光 雄
委員 宮 下 静 子
委員(教育長) 布 施 東 雄
(委員 不二井 悟 史) 欠席
- 局長 岡 本 伊佐夫
次長 宮 本 浩 司
次長 荒 木 秀 人
係長 朝 倉 恵 子

4 議 件

- 報告第4号 平成27年度教育費の補正について
報告第5号 平成28年度教育費について
報告第6号 平成27年度穴水町教育委員会活動報告について
協議第2号 平成28年度穴水町立小・中学校の入学式について

5 議事の経過について

事務局の進行により、前会議録の承認を得た後、教育長から、小中学校の卒業式についての報告、教職員の人事定期異動についての報告があり、会議録署名員に原田委員及び布施教育長を指名し、承認されました。

審議に入り、報告第4号から報告第6号及び協議第2号について説明があり、質疑応答が行われ、承認及び決定されました。

次に、4月の定例教育委員会の開催期日を4月26日(火)午後2時と決め、閉会しました。

* 主な質疑・応答等について

3月 定例教育委員会議事録

ー 委員長挨拶 ー

昨日、東京が開花宣言しまして、桜前線もいよいよ北上し、速まったかなと思います。

さて、教育現場に目を投じますと、当町では小学校、中学校とも感動的な卒業式が行われ、そしてまた、今、皆さんの机上にあるかと思うのですが、春季休業の教育計画、それぞれの27年度の学校教育の総括の冊子がきています。それぞれの、チーム穴水中、チーム穴水小、チーム向洋小としての教師力のまとめ、或いは保護者を巻き込んだチーム一丸となった教育の姿が見れるように思います。

また事務局におかれましても、27年度、私たちも含めまして、それぞれの事業がどのように効果があり、また改善点があったか、またそれが次年度どう活かされるかというような反省も必要かと思われまます。

さて昨日、甲子園では釜石の高校が「絆の一生」という見出しがついていましたが、勝ちました。震災から立ち直ってスタンドもすごく盛り上がっていましたし、21世紀枠ということで小豆島と文武両道のとてもいい対決でなかったかと思えます。絆で結ばれたということもありましたが、その中で一人の選手に目がいきまました。沢田君という控えの投手なのですが、彼は生まれた時から少し身体に都合が悪い部分があつて手術を繰り返しながら、お父さんが野球の選手をしていたのを見て育ち、自分も5年生の時から野球を始めたのだそうですが、義足です。そしてもちろん 選手としては走るのも遅いです。しかし彼のチームでは誰も遅いとは言わない。「遅い人は何人もいるからね。」ということでチームがまとまっているという話をしていました。

また違った場面で目を転じますと、進学指導の件で悲しい事件もありました。

それから、ある中学校の校長先生が、男女共同参画で総理大臣もおっしゃっておりますけれど、そこに水を差すような発言もしております。

全て、人格形成をする教育現場の中から、このように人格無視をするような発言が出てきたということは、一部とはいえ、とても悲しいことだという気がします。

私たちは子ども達に、或いは青年達に人生を語る時、何をもって「人生は素晴らしいのですよ。生きなければいけないのですよ。」ということを伝えなければならないのかということで、ちょっと足止めをするようなことであつたかと思えます。

特に進路指導におきまして、触法行為ということで、「そんなことは無いです。」と大半の先生方はおっしゃるのですが、ある意味学校の中での内規、推薦の推薦枠に関する内規が、それが教育委員会とは無関係になっている。市町立の学校なので教育委員会に監督責任があるとは言いつつ、教育委員会はそういうことがあるとは知らなかった、そしてましてや600以上のマンモス校、学校は荒れている、万引きがあつたその年は、440～50人の事件があつた。膨大な事件の中で、生徒指導、或いは問題行動があつた時の会議には、校長、教頭が不在だった、やはりそのところの学校のシステムと言いますか、学校の緩みが出てきたような気がします。

さて当町では、それはいつもどこにでも起こりうることなんだということを胆に銘じて、私たちも常に、大人なのだから、教育委員なのだからというのではなくて、学校との連携をしっかりと情報共有しながら、その情報共有をするという大切な部分がここには抜けていたのかなと思います。

今年一年、特に事務局の皆さん、ご苦労様でした。ありがとうございました。

では、本日の定例教育委員会を始めたいと思います。

－ 教育長報告 －

3月は卒業式等の時期でして、最初に穴水中学校、次に向洋小学校、最後に穴水小学校、なかなかきちんとした卒業式ができたのではないかと思っています。

中でも穴水中学校では、卒業式には60名全員が出席してくれまして、ひとりひとりに卒業証書を渡されたことは、たいへん良かったと思っています。

残念ながら穴水小学校では直前になってひとりの児童が出席できないということがありました。

たいへん寒い日でしたが、子ども達はインフルエンザも小康状態で回復していきまして、きちんとした卒業式ができたと思っています。ありがとうございました。

また3月は、定期人事異動の時期でして、人数は少ないですが、大きな異動でした。24日午前9時に県教育委員会のホームページで発表されますので、よろしく願いいたします。

(途中省略)

諸橋委員長 中身の濃いお話でしたが、委員の皆さん、ご質問はございませんか。

はい、ありがとうございました。

では議事に入ります。

－ 議事 －

事務局長 報告第4号について説明

諸橋委員長 続いてお願いいたします。

事務局長 報告第5号について説明

報告第6号について説明

諸橋委員長 事務局より報告がありましたが、一括で質問等がありましたら、お願いいたします。

原田委員 次年度の予算で、小中学校の維持管理費というのは、新しく蛍光灯を入れてほしいということがあったら、予算内で対応するのか、それとも補正予算で対応するのかということですが、学校通信の保護者のアンケートのところで一読されたかと思うのですが、穴水小学校の低学年の教室の照明が暗いということで教育委員会に言っているという学校側の返答でしたが、処理はできているのでしょうか。

荒木次長 教室でしょうか。

諸橋委員長 学校通信を読みます。穴水小学校の比翼桜葉ですが、(文面一読)

事務局長 学校側からそのような話は無いのですが。

原田委員 ルクスは満たしているのかもしれませんが、親の目から見たら暗いのもかもしれません。基準がありますからね。

教育長 学校からは言われたことはありません。

諸橋委員長 ルクス計測は教材の中にありますから、学校は測っていないということはありません。

教育長 明るさは足りているのだと思います。要望の中にも無かったですね。

諸橋委員長 ただ子ども達の学習に響くところですので、改善できるところは改善してほしいと思います。では、協議第2号です。

事務局長 協議第2号について説明

諸橋委員長 では第2号の入学式についてです。
中学校は教育委員全員ですね。
では小学校はどういたしましょうか。

原田委員 僕は、小学校は向洋小学校へ行きます。

諸橋委員長 では、穴水小学校に、不二井委員、宮下委員、布施教育長、お願いいたします。
向洋小学校に、原田委員と私、諸橋がいきます。
準備されました案件が終わりましたので、その他へいきます。
いじめ・不登校についてです。

朝倉係長 (詳細説明)

(途中省略)

諸橋委員長 委員の皆さん、何かございませんでしょうか。
では、4月の行事予定です。

荒木次長 (4月行事予定について説明)

朝倉係長 付け加えてください。
4月25日(月)に郡学校教育研究会総会が能都中学校でありまして、委員長に出席のうえ、ご挨拶をとということです。

諸橋委員長 わかりました。出席いたします。
あとは、5月9日ですね。
行事について何かありませんでしょうか。

では、4月の定例教育委員会の日程を決めましょう。

(日程調整)

諸橋委員長 では次回定例教育委員会は、4月26日(火)午後2時から行います。
よろしく願いいたします。
他にありませんか。
以上、これで定例教育委員会を終わりたいと思います。

以 上

穴水町教育委員会会議規則(昭和31年教育委員会規則第2号)第15条第2項の規定により、署名する。

会議録署名員

教 育 委 員

教育委員(教育長)
